

2019年7月2日

DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20

ディーアイシービル

D I C 「SNAM サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に4年連続で選定 —当社グループのESGに対する取り組みが高評価—

D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、このたび損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント（以下SNAM）が独自に設定する「SNAM サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に4年連続で選定されました。同インデックスは、同社の「SNAM サステナブル運用」に活用されます。



Member of SNAM
Sustainability Index
2019

SNAMが2012年8月より運用を開始した「SNAM サステナブル運用」は、ESG（環境、社会、ガバナンス）の評価が高い企業に幅広く投資する、年金基金・機関投資家向けの責任投資プロダクトです。ファンドマネージャーの判断が投資銘柄の選定を左右する一般的なアクティブ運用とは異なり、調査会社によるESG評価^{*1}を重視して投資銘柄を独自に設定したアクティブ・インデックス「SNAM サステナビリティ・インデックス」に基づいて保有ウェイトを決定するバイ・アンド・ホールド型の運用手法です。財務諸表に表れない経営のクオリティや隠れたリスクを顕在化し、長期的な観点から企業価値を評価することで、長期投資家の資産形成に寄与することを目的としています。

同インデックスの採用銘柄は、毎年見直しが行われており、当社はESGに対する取り組みが高く評価された結果、4年連続の選定に至りました。

D I Cグループは、中期経営計画「D I C 1 1 1」において、サステナビリティや市場への貢献を追求する「社会的価値」と企業の成長と収益性に寄与する「経済的価値」を両立し、“ユニークで社会から信頼されるグローバル企業”を目指す企業像としています。当社は、本年度5月にESG推進の取り組みとして、TCFD^{*2}提言への支持を表明しており、今後も引き続きサステナブルな社会の実現に貢献するため、ESGに関する社会の要請を的確に把握し、ステークホルダー（顧客、取引先、地域社会、株主・投資家、社員など）から期待される価値の提供に努めていく所存です。

注釈)

※1 調査会社による ESG 評価

SOMPO リスクマネジメント株式会社が実施する「ぶなの森環境アンケート」および株式会社インテグレックスが実施する「インテグレックス調査」の回答内容に基づいた評価

※2 TCFD

気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）の略称。
2015年に金融安定理事会（FSB）によって設置されたタスクフォースで、企業が任意で行う気候関連のリスクと機会などに関する情報開示のフレームワーク。

以 上

【関連ウェブサイト】

- DICグループのサステナビリティ活動について

<http://www.dic-global.com/ja/csr/>

【関連ニュースリリース】

- 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同と TCFD コンソーシアムへの参画（2019年5月29日）

http://www.dic-global.com/ja/release/2019/20190529_01.html